

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
札幌スポーツアンド メディカル専門学校	平成16年7月5日	平田 和光	〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目11-1 (電話) 011-233-3555
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づき、スポーツインストラクター、鍼灸師、柔道整復師等として、健康スポーツ分野・医療分野に従事しようとする者に必要な知識、技能を教授し、明日の健康産業、医療業界を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
アスレティックトレーナー科	3年	38名	114名
スポーツトレーナー科	2年	38名	76名
健康スポーツ科	2年	38名	76名
スポーツ保育科	3年	38名	114名
鍼灸科	3年	27名	81名
鍼灸科夜間部	3年	27名	81名
柔整科	3年	27名	81名

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/course_sapporo.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
アスレティックトレーナー科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/athletics_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/athletics_02_sapporo.pdf
	3年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/athletics_03_sapporo.pdf
スポーツトレーナー科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/trainer_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/trainer_02_sapporo.pdf
健康スポーツ科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/kenkou_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/kenkou_02_sapporo.pdf
スポーツ保育科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/hoiku_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/hoiku_02_sapporo.pdf
	3年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/hoiku_03_sapporo.pdf
鍼灸科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/shinkyu_day_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/shinkyu_day_02_sapporo.pdf
	3年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/shinkyu_day_03_sapporo.pdf
鍼灸科夜間部	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/shinkyu_night_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/shinkyu_night_02_sapporo.pdf
	3年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/shinkyu_night_03_sapporo.pdf
柔整科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/jusei_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/jusei_02_sapporo.pdf
	3年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/jusei_03_sapporo.pdf

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件と「目指すべき人材像」について>

卒業要件	
<p>本校所定の課程を修了した者には、校長が卒業を認定する。 なお、全課程の修了要件として31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。</p>	
アスレティックトレーナー科	アスレティックトレーニング学の知識を有し、アスレティックトレーナーとしてスポーツ・医療・健康・教育現場、すべての分野でプロフェッショナルに活躍できる。
スポーツトレーナー科	トレーナーとして、主に個に対応するレジスタンストレーニングやコンディショニング、及び機能改善に必要な知識・技術を身につけ、それらのスキルを活かして、幅広い層・目的に応じたトレーニングプログラムの作成、指導ができる。
健康スポーツ科	インストラクターとして、主にグループレッスンに必要な知識・技術を身につけ、人々を惹きつける魅力あるレッスンを展開し、健康づくりのためのプログラム提供と運動指導ができる。
スポーツ保育科	幼稚園や保育園、幼児体育施設などの先生として、こどもの発育発達を理解し、運動遊びや体操指導を通して、こどもの個性・成長を総合的にサポートすることができる。
鍼灸科	明るく挨拶ができ、コミュニケーション能力が高く協調性があり、痛みを訴える患者に対して適切な判断を行い施術を行える人材
柔整科	豊富な知識と正しい技術を身につけ、患者さんの心に寄り添える人間性も兼ね備えた人材

<取得可能な資格について>

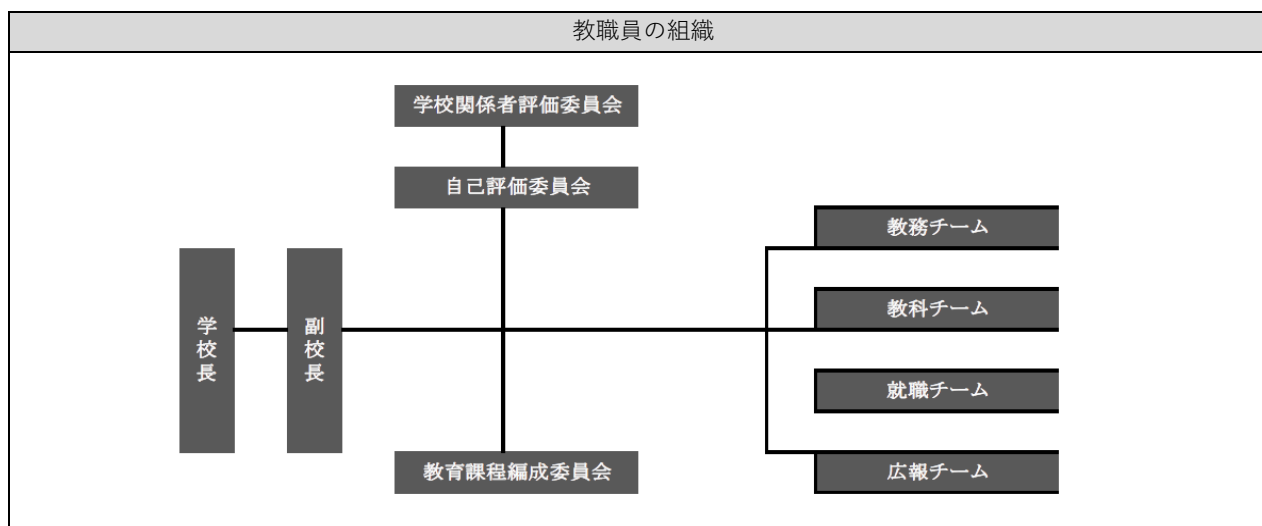
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	27
兼任教員	38
事務職員	7



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
澤田 友紀	トレーニング	専門学校教員として20年間授業を担当し、JATI認定上級トレーニング指導者、健康運動指導士として、様々な対象へのトレーニング指導を歴任。日本トレーニング指導者協会北海道支部長、医療法人顧問を務める。
泉 俊輔	コンディショニング	アスレティックトレーナーとして高校サッカーチームトレーナーを務める。専門学校では10年間授業を担当、パーソナルトレーニング指導や鍼灸治療など幅広い分野で活動をしている。
木村 寛明	スタジオレッスン	大手総合型フィットネスクラブにて勤務。老若男女問わず、運動指導・スタジオレッスン・新人研修等を担当。専門分野はトレーニング・スタジオレッスン・動作分析を担当
本間 史花	保育	幼稚園教諭1種免許、特別支援教育1種免許、小学校教諭2種免許、おもちゃコンサルタント資格所有。保育士養成校にて6年間勤務歴あり
志田 貴広	鍼灸師	はり師、きゅう師及びはり師、きゅう師教員資格を有する。北海道で10年以上の教員経験あり。
加藤 雄大	柔道整復師	柔道整復師として整骨院で働きながら鍼灸師の免許を取得。その後整形外科で勤め、柔道整復師専科教員の資格を所有し、学校教育に携わる。

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/course/practice/
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p><アスレティックトレーナー科 現場実習> 3年間で180時間の実習を実施。プロ、社会人、大学、高校等にて主に競技スポーツ選手に対して、実習担当教員の下、トレーニング、コンディショニング、テーピング等の実施。</p> <p><スポーツトレーナー科、健康スポーツ科 インターンシップ実習> 2年間で160時間の実習を実施。主にフィットネスクラブ、スポーツクラブ、パーソナルトレーニングジム、スポーツチーム等において、トレーニング指導、集団への運動指導等を実施。</p> <p><スポーツ保育科 保育実習、教育実習> 3年間で400時間の実習を実施。保育園・幼稚園にて、保育士・幼稚園教諭補佐として園の仕事を実際に体験する。</p> <p><鍼灸科 臨床実習> 3年間で180時間の実習を実施。鍼灸院等にて施術助手として院内業務、現場スキルを見て学ぶ。</p> <p><柔整科 臨床実習> 3年間で180時間の実習を実施。整骨院等にて施術助手として院内業務、現場スキルを見て学ぶ。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
<p>担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。</p> <p>また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。</p>

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/guidelines/pdf/r_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/jobdata/support.html

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-sports/pdf/kankeisyahyouka_sapporo.pdf
----------------	---